

令和5年度 日中活動系連絡会事業計画（案）

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	参考：第3次小牧市障がい者計画
サービスの質の確保	① サービス事業者が支援に係る知識の習得や技術が向上し、サービス内容の充実につなげる ② サービス管理責任者、生活支援員の質の向上 ③ 他の事業所の支援内容を知ること で、サービスの質の向上に繋げられる よう必要な支援を学ぶ	◇日中活動系連絡会・就労連支援連絡会合同連絡会 年3回（6月、10月、2月） ・情報共有、意見交換会 ◇日中活動系事業所の受け入れによる事業所見学会 （対象：障がい福祉サービス事業所職員） ◇事例検討会	P35（2）
社会参加の促進	① 余暇活動の場の確保 ② 市民のスポーツ大会・イベント等に障がいのある人が参加する ③ 障がいのある人の創作活動や展示・発表の場の充実	◇にじカフェ・にじいろマルシェ開催 年1回 ・ボランティア活動の窓口となる社会福祉協議会と連携し、障がいのある人の余暇活動の支援を行うボランティアに参加協力の依頼 ◇小牧市内のスポーツ大会や、文化芸術活動の情報共有、参加（小牧市障がい者（児）スポーツ・レクリエーションや、小牧市障がい者作品展「こまきアール・ブリュット展」等のイベント）	P46（2） P47（3、4）
障がいに関する理解の促進	① 障がい者が日中通える事業所をPRする	◇「障がい者が通う日中活動系事業所ガイドブック」の更新（2月完成予定） ◇にじいろマルシェ こまき社協だより掲載（12月号）	P32（2）